

# 第34回日本詩吟選手権大会応募要項

優勝 文部科学大臣賞 準優勝 読売新聞社賞 第三位 協会総裁賞 十位まで表彰  
奮ってご応募下さい。

日本詩吟協会 総 裁 富澤 龍吟  
会 長 海老澤宏升  
理 事 長 岡村 心蒼

- 主催趣旨 吟詠の普及発展並びに吟詠技術の向上に寄与することを目的とします。
- 参加資格 吟歴、所属を問わず自由に参加できます。但し、代表者の認可を必要とします。
- 吟題 自由（新体詩、短歌、俳句も可）但し、絶句の長さ（約2分前後）と致します。  
**流派によって読み下しの異なる詩文がありますので申込時に詩文を提出して下さい。**  
参加者多数の場合は、吟詠時間の制限があることをご承知下さい。
- 伴奏 日本詩吟協会指定伴奏CDを使用して下さい。
- ① 静麗雄烈（絶句）は4曲収録。（男性版、水2本～5本・女性版、4本～10本）
  - ② 哀彩凜（和歌、短歌、五言絶句）は3曲収録。（水1本～8本）  
（哀彩凜の水3本と水2本と9本は特注となります）
  - ③ 涼剛唐俳（絶句、中国絶句、俳句）4曲収録（男性版、水2本～4本）（女性版、5本～10本）
  - ④ 静短（吟詠時間 1分45秒） 涼短（吟詠時間 1分45秒）
- 伴奏CDのご注文は日本詩吟協会会員まで。又は担当の川島冬麗（090-1604-9342）まで。**
- 審査規定 日本詩吟協会審査規定による音程別審査（男女別）です。  
同じ音程出場者が2名以上の場合は審査対象となります。但し、1名の場合は、近い音程と同組審査となります。  
詩文を見て吟じて結構です。
- 使用マイク 希望者には、ハンドマイクの使用が認められます。（当日提出の出吟受付票に記入する）
- 表彰 入賞者は各組出吟者総数の40パーセント（端数4捨5入）とします。  
入賞者には首都圏決選大会出場資格認定証書を授与致します。同時に首都圏決選大会出場申し込み申請をしていただきます。
- 申し込み
- ・ 申込書に必要事項を記入し、94円切手を貼った返信用封筒（長形3号）に本人の郵便番号、住所、氏名を書いた封筒と共に出吟申込先に送付して下さい。
  - ・ **日本詩吟協会ホームページの応募要項に記入して申し込む事が出来ます。**  
また、ホームページのサイトから申し込みの場合は、出吟料にプログラム発送料94円を加えて下さい。
  - ・ **複数会場の申込が出来ます。申込は各予選会場ごとに提出して下さい。**
  - ・ 各予選会場ごとに音程を変えて申込を行うことは可能です。但し、先に合格した音程を以降の審査対象と致します。又、吟題については首都圏決選および全国決選への出吟申込をする時点で「吟題変更を申し出て改めて詩文を提出」すれば変更することができます。
  - ・ 前会場で合格した場合、次会場では入賞外となりますが出場を認めます。
  - ・ 希望者にはコメント表をお渡しします。
- 地区出吟料 出吟料は3,000円（弁当支給は有りません） 幼少年は全国決選まで全て無料です。  
出吟料はゆうちょの通常払込みで予選会の指定口座に払い込んで下さい。  
**（払込取扱票に住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、お一人ずつお振り込み下さい）**
- 首都圏決選 令和5年3月25日（土） 曳舟文化センター大ホール・レクホールで開催致します。  
出吟料は4,000円（弁当支給は有りません）
- 全国決選 令和5年6月頃を予定しています。  
出吟料は5,000円（弁当支給は有りません）  
全国決選大会の一次審査は音程別とし、一次審査の中から決勝進出者を選出します。  
全国決選大会2位～5位入賞者4名には次年度決選シード出場権を与えます。  
全国決選大会において一次審査の結果で音程別優勝者を表彰致します。
- 問合せ 日本詩吟協会会員迄 

日本詩吟協会 ホームページ	nissikyo.jp
---------------	-------------

# 第34回首都圏各地区予選大会開催日程

地区	東京西部地区	神奈川地区	千葉北部地区	さいたま地区	千葉南部地区	東京東部地区
開催日	10月12日（水）	10月21日（金）	10月28日（金）	11月12日（土）	11月18日（金）	1月14日（土）
場所	中野区 野方区民ホール	横浜市 岩間市民 プラザホール	我孫子けやきプラザ ふれあいホール	与野 さいたま市 産業文化センター	船橋市勤労市民 センター	江東区亀戸 カリアプラザホール
申込締切日	8月31日（水）	9月8日（木）	9月15日（木）	9月30日（金）	10月6日（木）	12月5日（月）
振込先名義人	本田 紀勝	野口 節生	南雲 黎晶	佐藤 敏秋	清水 蒔山	小池 義行
振込番号	00170-2-420635	00260-7-141083	00150-8-639327	00110-9-791463	00270-4-88798	00100-4-768836
担当役員	岩渕 公胤	峰 章山	鈴木吟亮	勝部 吼嶺	齋藤 瑛堂	浪口 宗神
出 吟 申込先  住 所 携帯電話	三浦 凜泉	〒164-0011	東京都中野区中央 2-46-13			
	東京西部地区	携 帯 電 話	080-5479-5907			
	山本 宏晴	〒193-0826	東京都八王子市元八王子町 2-1229			
	神奈川地区	携 帯 電 話	090-3875-2872			
	中野 吟紫	〒300-1531	茨城県取手市小浮気 152			
	千葉北部地区	携 帯 電 話	090-4958-9136			
	千葉 龍愛	〒342-0050	埼玉県吉川市栄町 876-3-101			
	さいたま地区	携 帯 電 話	090-1431-6442			
長谷川聖漲	〒274-0823	千葉県船橋市二宮 1-31-8				
千葉南部地区	携 帯 電 話	090-8170-7450				
松宮 岳謳	〒135-0021	東京都江東区白河 2-22-1-724				
東京東部地区	携 帯 電 話	090-3040-6520				

切り取り線

## 第34回首都圏各地区予選大会出場申込書

（ ）地区 （開催日：令和 年 月 日）

私儀、貴会のコンクール趣旨に賛同し返信封筒を添えて申込みます。（令和4年 月 日）

本 名		住 所	〒			
吟 題		作 者		電 話		性 別 男 女
伴 奏	静 麗 雄 烈 哀 彩 凜 涼 剛 唐 俳 静短 涼短		音 程	本	マイク	立マイク ハンドマイク
所属会		所 属 代 表 者		住 所	〒	

# 詩文提出書

日本詩吟選手権大会実行本部

当大会では、吟題と読みは自由です（自作の漢詩でも可）  
つきましては審査の都合上、詩文のご提出をお願いしております。  
尚、提出された詩文で審査しますので、読みが異なった場合は  
失格となります。

また、詩文を持って吟詠する場合は、左側半分を切り取って、  
使用して下さい。

(本数)                      本                      (氏名)

(楷書体でハッキリと、ふりがなを付けて下さい)  
(教本のコピーでも結構です)

✂ 吟詠時 キリトリ線

(吟題)

(作者)

(ふりがな)

(ふりがな)

(ふりがな)

(ふりがな)